

# 美 いつまでも若々しく！ のヒミツをおしえます

頬の真ん中にできた10円玉大のシミは、隠すのも難しく悩ましいもの。  
今回はこのタイプのシミに良く効く治療法と留意点についてご紹介します。

ひとつあるだけで生活に疲れたような雰囲気が出てしまう、頬の大きなシミ。メイクで隠しても浮き上がりやすく、お困りの方も多いでしょう。このシミは「日光性色素斑」というもので、文字通り日光の紫外線により皮膚が老化することで発生します。実はこれに良く効くのが「Qスイッチルビーレーザー」という、シミにピンポイントでレーザーを当てる治療です。通常は1回、数分だけの照射で済みます。麻酔テープや局所麻酔を行ってから照射しますので、いわゆるレーザー特有のバチンという痛みも感じません。治療後は軟膏を塗ったパッチを1週間ほど貼って痂皮化するのを待ち、その後痂皮を剥がすとシミは見事に消えているはず。レーザー照射後の数カ月は、色素沈着を起さずやすくなっているため、日焼け対策をしていたりながら、「ハイドロキノン」などを使って予防します。稀にシミが厚い場合、少し色素が残ってしまうことも。そんなときは

## 「日光性色素斑」は 一回の照射でキレイに



院長 依田拓之

7年間の東京警察病院形成外科勤務を経て2003年に日本形成外科学会認定専門医の資格を取得。美容外科クリニックで7年間院長を務めた後、2010年によだ形成外科クリニックを開業。日本形成外科学会 (JSPRS)・日本美容外科学会 (JSAPS) 認定専門医

半年以上の経過をみて再度Qスイッチルビーレーザーを照射することになりますが、事例としてはあまり多くありません。

## 似ているようで全然違う 「シミ」の種類と治療法

ひと口に「シミ」と言っても、実はその要因や性質はさまざま。それにより、効果のあるアプローチは異なるので注意しましょう。例えば女性ホルモンの変化によって出現する「肝斑」はレーザー治療によってかえって悪化する例が多数報告されています。通常は色素沈着に抑制効果を持つ「トラネキサム酸」などの飲み薬で治療をしていくことになります。

また頬に小さな斑点が広がる「雀卵斑」通称「そばかす」は遺伝性が強く、治療しても再発しやすいタイプのシミ。この場合はQスイッチルビーレーザーのようにピンポイントな照射ではなく、「フォトフェイシャルM22」などの広範囲照射による治療が向いています。

治療前	治療から1週間後	2ヶ月後
3cm大ほどのシミ。メイクで隠すことも難しく、「きれいにしたい」とのご相談でした。	Qスイッチルビーレーザーを照射し1週間後。きれいに痂皮化しています。	痂皮を剥がした後は、シミがきれいになくなりました。直後から数カ月は色素沈着を起さずやすくなっているので留意しましょう。

※結果には個人差があります



レーザー照射から痂皮化までの間は、軟膏を塗ったパッチを貼って過ごします。パッチそのものは目立ちにくいものなのでご安心ください。マスクで隠れる位置であればより気楽に過ごせますね。

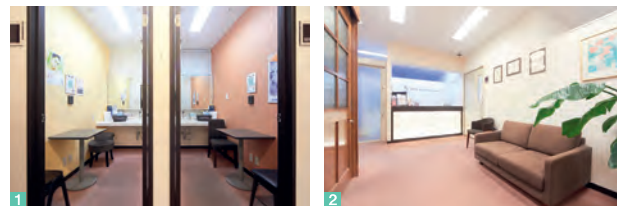
**Qスイッチルビーレーザー**  
(1cm×1cm)……10,000円(税別)

他メニューはホームページをご覧ください。

**マスク必須の今だからこそ  
積極的にシミ治療**

シミは安易に処置をすると、思ったような効果が得られないだけでなく、場合によっては悪化する場合も。これらの判別には医師の経験値にもかなり左右され、実際誤った診断をされたというケースも少なくないと聞きます。まずはその医師がシミ・アザ治療を多く手掛けているかを事前に調べてから、通院されることをおすすめします。当院ではさまざまなタイプのシミを治療してきた実績がありますので、ぜひ安心してご相談ください。

ご来院の患者様には、マスク着用と施術前のうがいのご協力をお願いしております



1. プライバシーが保てるように待合の個室も完備。安心して来院できる環境だ。 2. 明るい雰囲気ながら落ち着いた院内。完全個室での診察なのでプライバシー面も安心。



## よだ形成外科クリニック

形成外科・美容外科・美容皮膚科 YODA APS CLINIC

仙台市青葉区花京院 1-1-6 Ever-i 仙台駅前 2F ☎022-266-1120 (完全予約制)

診療科目 / 形成外科・美容外科・美容皮膚科

受付時間(土日診療) / ●9:30~12:30, 14:00~18:30 ●土・日曜9:30~17:30 休診日 / 水曜、第1・3・5日曜、祝日

予約・問合せ info@yoda-clinic.jp

